

【奈良県南部・東部サミット リーダー会議】

下市町の賑わい創出について

～ 民間連携による廃校等の利活用 ～

令和 5年 8月 21日

下市町長 杵本 龍昭



廃校等の既存施設を利活用した賑わい創出

「賑わい拠点」のコンセプト（イメージ）

<下市町アメニティセンター>

【優先交渉権者決定／現在活用協議中】

- 下市町の玄関口から街中、各賑わい拠点へと誘引するゲートウェイ拠点



<旧下市中学校>

【事業者決定／リングロー(株)／令和5年4月プレオープン】

- ITを活用した地域交流の拠点
地域交流・地域DX拠点



新たな「賑わい拠点」

既存の「賑わい拠点」

近鉄下市口駅



★ならコープ下市ステーション
【運営中／ならコープ】
➢ 食品販売・宅配支援の拠点
➢ コミュニティ・健康づくりの拠点

★札の辻ステーション
【運営中／商工会】
➢ 物販・飲食の拠点

<旧阿知賀小学校>

【サウンディング中／事業者提案あり／開設時期未定】

- 地産地消・農業6次産業化・農福連携の拠点



<旧下市南小学校>

【事業者決定／(株)パルグループHD／令和6年夏以降開設予定】

- 観光客・来訪者を呼び込む拠点
「衣食住遊働学」が融合した複合交流拠点



★下市温泉 秋津荘 明水館
【運営中／町直営】
➢ 温泉・保養・飲食の拠点

【既存の賑わい拠点①】 旧秋野小学校



- 地域おこし協力隊の隊員（2名）が任期終了後に各々**独立**
- 空き校舎となっていた**旧秋野小学校**で別々に**工房**を立ち上げ
- 「割箸発祥の地」である下市で**割箸製造**
- 鉋（かな）で仕上げる吉野杉の家具工房「下市木工舎 市」から独立し、**家具製造**



【既存の賑わい拠点②】 旧広橋小学校



山の小学校にあるゲストハウス
つわいらいと



- 空き校舎となっていた旧広橋小学校を一般社団法人に無償貸付
- 旧広橋小学校を拠点に様々な地域交流活動を実施
(ゲストハウス、ワークショップ、合宿、寄席等)

【既存の賑わい拠点③】 南都銀行 旧下市支店



【移動販売車による買い物支援】



【手前：交流スペース 奥：日用品販売・ATM】



【子ども食堂（多世代型の地域食堂）】

- 空き店舗となっていた南都銀行 旧下市支店を「ならコープ下市ステーション」として開所
(下市町、ならコープ、南都銀行で三者協定を締結)
- 地域の暮らしを支える食品宅配・日用品販売の拠点、コミュニティづくりの拠点として活用
- 移動販売車に町保健師が同行する健康相談会の実施、最新健康機器を用いた健康チェックや健康相談を行う「下市町健康ステーション」の開設

高機能で多様な学習環境の提供、小中一貫校の整備

【下市あきつ学園】



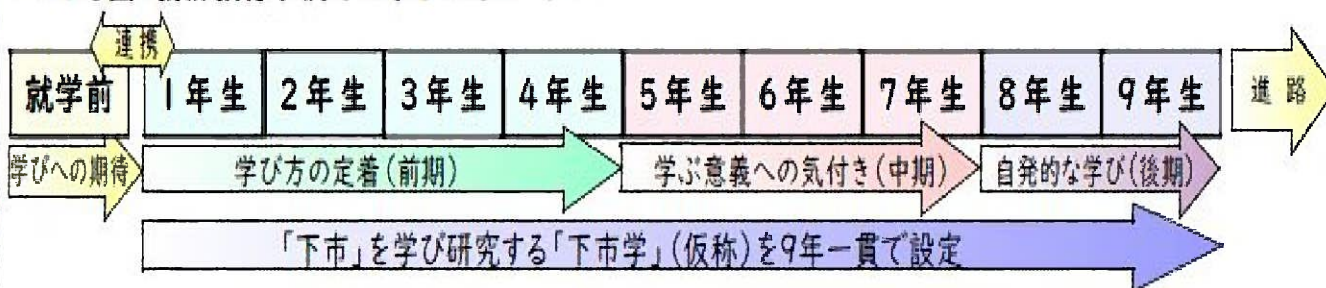
【下市あきつ学園（義務教育学校）とは】

- ・1年生から9年生まで一貫した教育
- ・教科担任制、プログラミング教育の実施
- ・独自教科の導入（例：下市学）
- ・異学年交流の活発化
- ・いわゆる「中1ギャップ」の解消



1年～9年が参加する校内行事

<こども園・義務教育学校での学びのイメージ>



開校により、2つの大きな学校が空き校舎に

ファシリティ・マネジメント・プロジェクトチーム(FMP)

【FMプロジェクトチーム等組織図】

R2.4～

R4.4時点

【戦略会議】

下市南小学校・下市中学校・阿知賀小学校・アメニティセンター・その他の未活用公共財産の活用方法の決定等

町長、副町長、教育長、総務課長、財務監理課長、地域づくり推進課長、建設課長、教育委員会次長

町長・副町長・教育長と共に、
利活用に関係する全課長（5名）
で構成

スピード感のある意思決定

【委員長・副委員長】

協議
提案
相談

【事務局】 総務課

戦略会議・プロジェクトチームの事務局として各種調整を行う

【FMプロジェクトチーム】 未活用公共財産の活用方法 案作成、地方創生の推進(事業の立案・継続支援含む)など

○総務グループ、地方創生グループ、建設グループと事務局が協議・実行

○約100名の職員に対し、18名の職員がメンバー
→メンバーは指名+希望で選出、異動による変更なし

○各メンバーの担当業務は、

財政・契約・住民・税務・教育・保険・議会・企画・県研修員・建築技師

土木技師・法令執務・大学連携・人事・電算・広報・CATV・総合調整・地方創生

などの実務の主力

【新たな賑わい拠点①】 旧下市中学校

【下市中学校外観】



- 令和5年4月～空き校舎となる予定
- サウンディング型市場調査を実施
↓
高齢者等のIT力向上を始めとするDX
(デジタルトランスフォーメーション)
施設として整備方針
↓
令和3年9月～活用事業者の募集
↓
令和3年12月
使用貸借者をリングロー(株)に決定

【活用イメージ (他の集学校)】



【新たな賑わい拠点①】旧下市中学校

ITを活用した地域交流の拠点

「おかえり 集学校」

「集学校」は、いったん廃校になった学校をITと地域の力で再生し、

さまざまな「おかえり=RebirthやRecycle」体験を提供。

地元のシンボルであった学校を起点に、地域をもう一度元気にするプロジェクトです。



基本的な活動内容



無料IT相談

IT講座・
イベント

・相談する
・学ぶ

・学ぶ
・楽しむ
・遊ぶ



交流
スペース

交流
イベント

・集う
・楽しむ
・遊ぶ

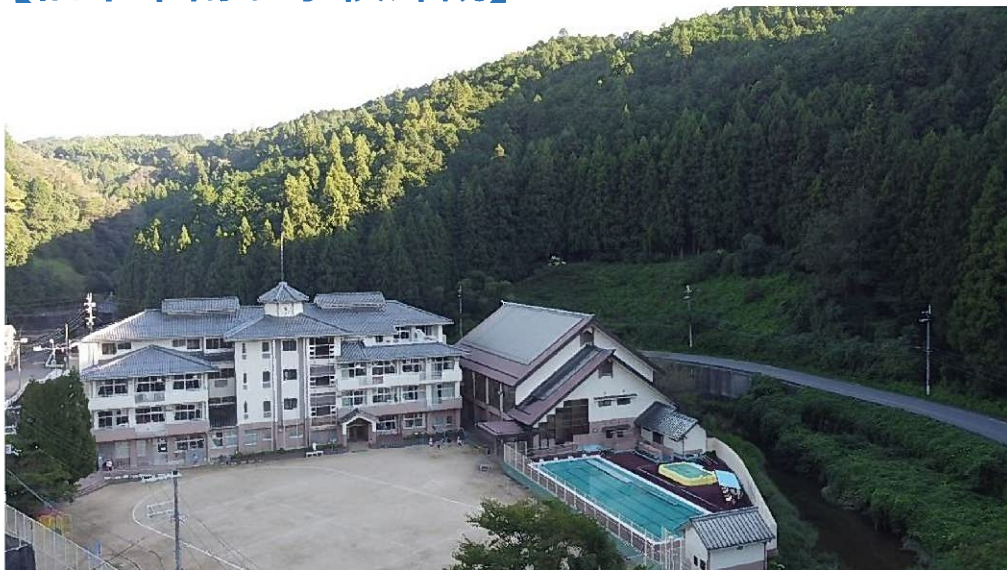
- 下市集学校としてリングロー(株)が活用
(奈良県下初の集学校)
- ITと地域の力で、学校を起点に地域をもう一度元気にするプロジェクト
- 無料IT相談、IT機器の販売・サポート
(町内の出張IT相談にかかる出張費は無料)
- 自由に利用可能な交流スペースの開設
(各種IT講座、体験講座、交流イベント等も開催)
- 大字下市地区の集会所の開設
- 教室をサテライトオフィス、工房、アトリエ等として格安でレンタル可能 (Wi-Fi完備)
- eスポーツ体験スペース、テレワークスペースを常設
- 令和5年9月2日にオープニングイベント

【新たな賑わい拠点②】 旧下市南小学校

観光客の誘引と新たな来訪者を呼び込む拠点

【「衣・食・住・遊・働・学」が融合した複合観光交流拠点】

【旧下市南小学校外観】



➤ 令和5年4月～空き校舎となる予定

➤ サウンディング型市場調査を実施



観光客の誘引等の拠点施設として整備方針



令和4年1月～活用事業者の募集



令和4年3月

優先交渉権者を(株)パルグループHDに決定



令和4年9月

使用貸借者を(株)パルグループHDに決定

➤ (株)パルグループHDが整備中(設計・工事)

※整備費の一部は国・町補助

【内観】



【新たな賑わい拠点②】旧下市南小学校

➤ ショップ、カフェレストラン、ベーカリー、キッズスペース、マルシェなどを備え、「もうひと手間を、あそぶ」をテーマにした体験型の複合観光交流拠点として、来年夏の開業予定。

※(株)パルグループHDは3COINSやCIAOPANICなど51ブランド、900以上の店舗を抱える総合アパレルメーカー。「新しい挑戦である地方創生をパルグループで行いたい」という社員の思いから実現したプロジェクト（創業者が下市町出身）

PAL GROUP HOLDINGS



1F イメージ

Entrance エントランス
 地元のものづくりを感じることができるエントランス。木の香りに包まれ、開放的なレセプション。

Restaurant レストラン
 圓知堂を囲むように配置された温もりを感じるレストランは、県外からの来客と街の住民とを繋ぐハブ的役割を担い、都市部での生活では味わえない非日常の価値を提供。

Wood-Fired Bake Shop 薪火ベイクショップ
 薪を積み上げた壁面装飾など、素材は地元産の木をふんだんに使用し、薪火でしっかり焼き上げるベイクショップ。

Shop ショップ
 学びや地元産を軸にし、より良いものをセレクトしたショップは、材木倉庫のような什器で下市の産物が集まった商品も空間も奈良下市らしい風貌。

2F イメージ

Library ライブラリー
 読書をしながらゆったりと過ごせるエリア。既存の設備や家具を活かし、学びを通して、地元の方々や訪問客を繋ぐ場所。

体育館 イメージ
Kids Step Bookshelf ステップブックシェルフ
 子どもたちが思わず登りたい衝動に駆られるような造形、サイン計画、本の 카테고리、観葉植物などの楽しさが込められた場所。周辺には椅子やテーブル/ベンチなどを配置し、大人も子どもも安心して楽しめる。

プール イメージ
Sauna & Fire Place サウナ&ファイヤープレース
 サウナと水風呂/ぬるま湯/焚き火など、ぬるま湯で体を温めることや子供の水遊びの場、サウナ+水風呂+外気浴で自律神経を整える様々な時間の過ごし方を提供する場所。

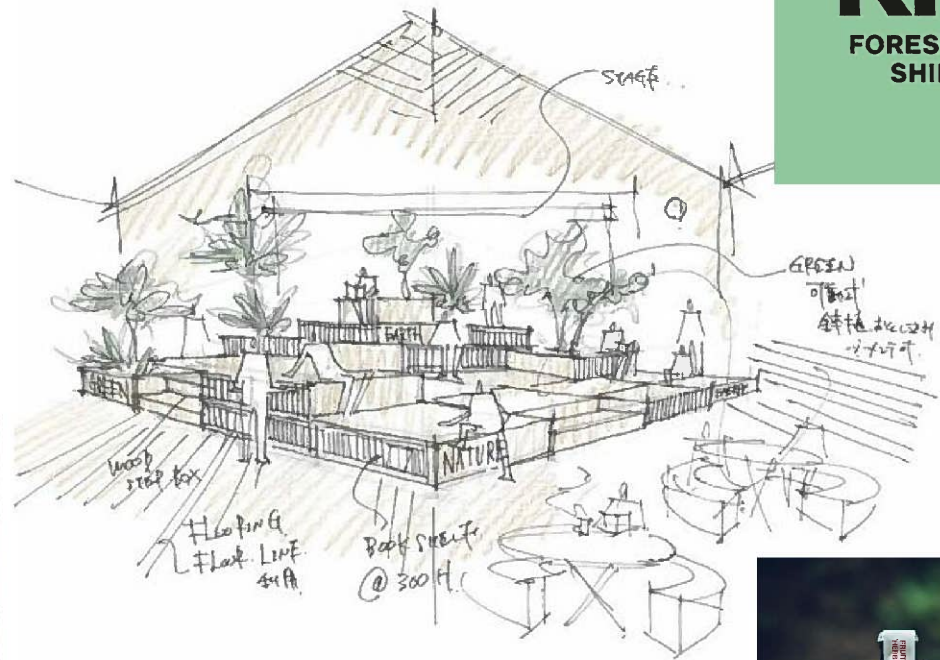
『木と共に、きっと出会える』 = KITO (キト)

KITO
FOREST MARKET
SHIMOICHI

体育館

CHILD STEP BOOKSHELF

小学校体育館を利活用し、本棚遊具というストラクチャーを挿入する
思わず子供たちが登りたい衝動に駆られるような造形、サイン計画、本のカテゴリーなど
楽しさを込めてデザインする
全体的に木を多用し、部分的に観葉植物を落とし込みます
木陰で読む本は記憶に残るはず、



Local farmers market

地元食材や加工品を扱うローカルマーケット



下市で採れる野菜やフルーツ、ジビエまたはその加工品を毎日販売する地域に根付いたマーケット

道の駅の雑多感をベースの什器や統一したデザインで整理し、量り売りなどに対応した時代にあった新しい道の駅

下市町賑わい創出協議会

➤ 産・学・官・地域が一体となって下市町全体の賑わい創出に取り組むことが目的

【取り組んでいる施策（プロジェクト）】

地域交流・地域DXの促進、誘客促進、情報発信、移住定住・地域雇用の促進、地場産業・農林業の活性化 等

下市町賑わい創出協議会 構成団体等のイメージ

下市町で賑わい創出を担う多種多様な主体(プレイヤー)が参画し、賑わいの相乗効果を生み出す

下市町



賑わい拠点
運営団体



地域団体



連携協定
締結団体

【協議会の組織】

- 協議会内に「賑わい創出戦略会議」と「事務局」を設置
- 事務局内に複数の「賑わい創出プロジェクトチーム（PT）」を設置

【協議会の役割】

- 構成団体等による意見交換・検討・協議・情報共有等により下市町全体に波及する賑わい創出事業の企画・推進・運営等を担う

※協議会運営を専任的に担う「賑わい創出コーディネーター」を配置

【地域資源(ヒト・モノ・コト・カネ)を掘り起こし、結集させ、最大限に活用する、持続可能で柔軟な組織体を構築】

構成団体等

【R5. 8時点】

構成団体等	賑わい創出との関連等
市民生活協同組合ならコープ	町有施設・未利用施設等活用【ならコープ下市ステーション（旧南都銀行下市支店）】
リングロー(株)	町有施設・未利用施設等活用【下市集学校（旧下市中学校）】
(株)パルグループホールディングス	町有施設・未利用施設等活用【観光複合交流拠点（旧下市南小学校）】
(株)大紀	町有施設・未利用施設等活用【森林公園やすらぎ村（指定管理）】
(一社)峠のまなび舎	町有施設・未利用施設等活用【峠のまなび舎（旧広橋小学校）】
下市町商工会	地域団体【地場産業・商業振興等】
下市町観光協会	地域団体【観光振興等】
下市町	行政機関
(株)南都銀行	連携協定【旧銀行の利活用、地域産業の振興、地方創生等】
下市町内郵便局	連携協定【安全安心、地域経済活性化、地方創生等】
佐川急便(株)	連携協定【災害支援等】
ミズノスポーツサービス(株)	連携協定【介護予防、健康・生きがい・体力づくり、スポーツ振興等】
損害保険ジャパン(株)	連携協定【防災・減災・安全・安心、地方創生等】
(特非)空き家コンシェルジュ	連携協定【空き家等の利活用による町の活性化等】
ハローワーク下市	地域団体【雇用創出等】
奈良女子大学	連携協定【地域活性化、産業振興、教育文化振興、下市をテーマにした教育研修等】
近畿大学（農学部）	連携協定【地域農業の活性化、地域の賑わい創出等】
奈良県（県南部東部振興所管課）	行政機関

※今後も協議会活動に賛同する団体等の参画・連携を促進

※下市町全体の賑わい創出につながる取組を行っている民間営利企業、個人等とも積極的に連携

<賑わい創出コーディネーターの活動について>

- 協議会構成団体・地域団体・地域住民・民間企業といった下市町で賑わい創出を担う多種多様な主体（プレイヤー）との協働体制を構築し、各主体が行う賑わい創出に向けた取組を支援するとともに、地域資源（ヒト・モノ・コト・カネ）を最大限に活用して、自ら下市町全体の賑わい創出に向けた取組の企画立案等を行い、下市町で賑わい創出を担う各主体と連携し、賑わい創出に向けた取組を実行する。

おもに地方創生を担当



【水口 善文（週5日勤務）】
✓下市町出身在住。31歳、3児の父。
✓誰もが「下市、ええとこやで」と家族や友達に言いたくなる、そんな活動をしていきます！



【高木 梓（週3日勤務）】
✓下市町出身在住。旅行・歴史・小説・スポーツ観戦が好き
✓下市の魅力をたくさん発信してファンを増やしていきたいです。



【森 裕香子（週2日勤務）】
✓高取町出身。食べること、ジャム作り、ハーブ栽培が好き。
✓小さな課題を共に考え、新たな風景を作るお手伝いができたら嬉しいです。

おもに地域交流・地域DXを担当

企業版ふるさと
納税を活用



【川島 麻里江（週3日勤務）】
✓下市町在住。（下市町に魅せられて、大阪市から移住）自然栽培にハマっています！
✓下市町を盛り上げたい皆さんの思いを繋いでいきます！



【植村 公昭（週5日勤務）】
✓下市町出身在住。趣味はお城巡り、特技は180度開脚。
✓町出身のコーディネーターとして、町の魅力を多くの方に伝えたいです。

●連絡先
☎ 0747-68-9070（内線524）
FAX 0747-54-5055
Mail nigiy.shimoichi@gmail.com



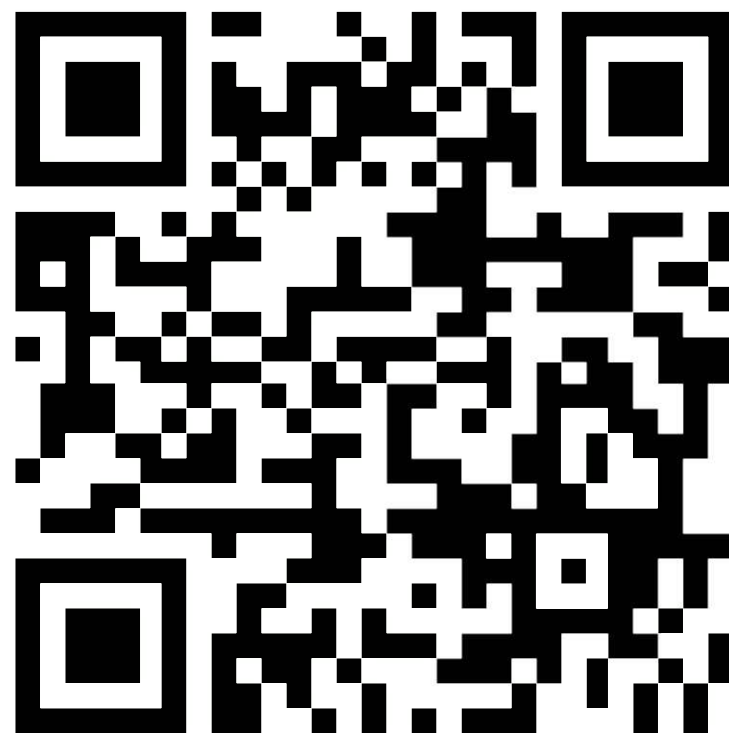
みなさまと連携して、下市町の賑わいを生み出します！

あなたも下市町に来たくなる！

GO!しもいち



奈良吉野 下市町の魅力をどんどん発信していく
Instagramはじめました。



公式Instagram

ご清聴、ありがとうございました！

公式Instagramのフォローをお願いします！